

立川病院薬剤科 紹介



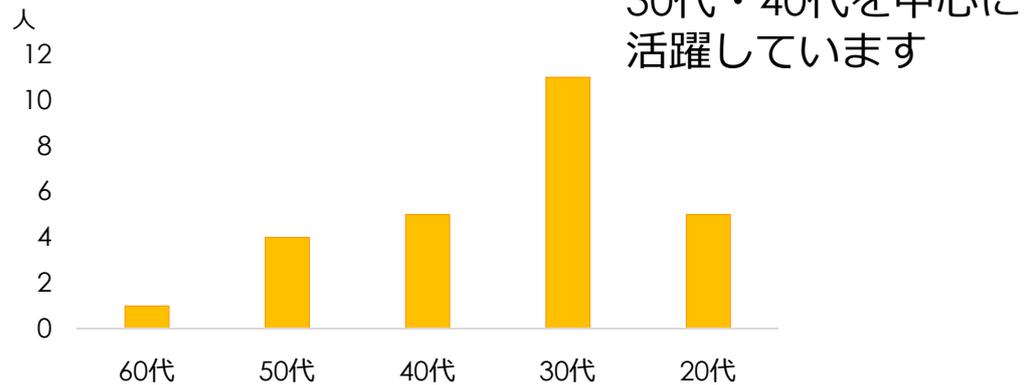
立川病院 薬剤科特徴

- 年々高度化、多様化している薬剤師業務に柔軟に対応しながら、患者さんに寄り添った医療の提供に努めています。
- 各自興味関心ある分野を追求探求し、それを生かして院内の医療チームに貢献しています。また、各学会認定・専門資格の取得をサポートしています。
- 幅広い年齢層、子育て世帯の薬剤師が活躍し、風通しが良くチームワーク力が魅力的な職場です。

所属薬剤師概要

■薬剤師 常勤25人, 非常勤1人 (女性16人, 男性10人)

◇ 2024年入職 2人



認定・専門薬剤師 (2024年)

| | | | |
|---------------|----|-------------|----|
| 日本薬剤師研修センター認定 | 3名 | 緩和薬物療法認定 | 1名 |
| 日病薬病院薬学認定 | 6名 | 抗菌化学療法認定 | 1名 |
| 認定実務実習指導 | 2名 | 医療薬学専門 | 1名 |
| がん薬物療法専門 | 1名 | 医薬品情報専門 | 1名 |
| がん専門 | 1名 | 漢方薬・生薬認定 | 1名 |
| 外来がん治療認定 | 1名 | 糖尿病療養指導士 | 1名 |
| 精神科薬物療法認定 | 1名 | NST専門療法士 | 1名 |
| 妊婦・授乳婦薬物療法認定 | 1名 | スポーツファーマシスト | 1名 |

薬剤科業務

■当院では「中央業務」「病棟業務」の2班があり、相互に助け合いながら業務を行っています。

薬剤部長

中央業務

調剤、薬品管理、院内製剤、
抗がん剤調整、医薬品情報

病棟業務

病棟業務

調剤業務

■電子カルテ・調剤支援システムにより併用禁忌や重複処方などをチェックし、さらに薬剤師が用法用量や薬物治療として適切か確認をしています。

■調剤は薬剤師だけでなく、調剤補助員（9名）も行っています。



処方監査



内服調剤



散剤調剤



一包化調剤



注射調剤

薬務室業務

- 医薬品の購入、在庫管理を担当しています。採用薬の使用動向、市場の動きに注意を払い、日々必要な薬剤が供給できるように医薬品卸業者に発注しています。
- 救急カートや手術室薬剤セットも行っています。



医薬品情報室業務

医薬品情報室では医薬品情報を様々な情報源から収集し、整理・加工して主に院内の医療スタッフに提供しています。

このほか下記の業務を行っています

- 病棟担当薬剤師との連携支援
- 薬事委員会事務局業務
- 治験事務局業務
- 医薬品マスタ管理業務 等



製剤室業務

製剤室では下記の業務を行っています。

- 抗がん剤のミキシング業務
- 院内製剤の調製



薬剤師外来

- がん領域の専門・認定薬剤師が担当しています。
- 外来化学療法室に薬剤師が常駐し、当日の検査値や処方確認を行っています。
- 外来化学療法室の看護師と連携をとりチーム医療を実践しています



病棟薬剤業務

- 当院では全病棟に専任の薬剤師を配置し、回診やカンファレンスに参加して医師、看護師等と情報共有を行いチーム医療の一員として活動しています。
- 患者さんへの服薬指導、持参薬の確認、アドヒアランスや理解度、副作用の確認等を通じて薬物治療の提案を行っています。



新人研修プログラム

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|----------------------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|---------------|----|----|
| 新人 | 中央業務（調剤・抗がん剤調整、薬品管理） | | | | | | | | | 中央業務 ※病棟業務 | | |
| | | | | | | | 日直 | | | 当直 | | |

目標：10月以降に日直、1月以降に当直ができる

半年ほどで調剤、注射薬調剤等薬剤師としての基本的なスキルの習得を目指します。その後、抗がん剤調整、薬品管理などの他の中央業務に対応できるよう各部屋で研修していく（※病棟業務は中央業務の習得度に応じて時期を検討）

新人研修プログラム（中途採用）

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----|--------------------------|----|----|----|----|----|-----------|-----|-----|----|----|----|
| 新人 | 中央業務 (調剤・抗がん剤調整、薬品管理) | | | | | | 中央業務/病棟業務 | | | | | |

日直

当直

目標：6か月程度で当直に入る

- 当直にそなえ、抗がん剤調整、薬品管理などの他の中央業務に対応できるように各部屋で研修していく
- 本人の興味、方向性を考慮したうえ、6か月程度で人員が不足している部署に配属

チーム医療

- 院内の多職種チーム活動（ICT/AST、NST、褥瘡、糖尿病教室、緩和ケア、認知症ケア、排尿ケア、周術期、災害、各種委員会等）においても積極的に参画し、薬物治療に貢献しています。

緩和ケアチームでは週2回カンファレンス、週1回チーム回診を行っています。薬剤師は3人所属し、疼痛だけではなく、様々な症状・苦痛を緩和できるよう薬剤師の視点から意見をしています。



先輩薬剤師からのメッセージ（1）

当院を選んだ理由は??



3年目 先輩薬剤師
新卒入職
整形外科病棟担当

チームで患者様を助けるという医療の形に魅力を感じ、チーム医療に力を入れている病院で働きたいと考えていました。当院は薬剤師が様々なチーム活動に参加しチーム医療へ積極的に取り組んでいるので志望しました。



先輩薬剤師からのメッセージ（2）

病院薬剤師のやりがいは何ですか？



8年目 先輩薬剤師
産科病棟担当

様々な診療科の疾患にふれる機会があり、バイタル・検査値だけでなく患者さんと直接話したり、他職種の方から情報を得て、薬学的介入をすることができるのがやりがいにつながると思います。

